

索引

索引

9

9方向眼位検査 16

A

AC/A比 12

A-V型斜視 20

B

Bagolini線条検査 16

C

CT 17

E

ETDRSチャート 15

F

fusion lock training 21

H

Hess赤緑試験 16

L

logMAR値 15

M

Maddox杆 16

MRI 17

P

Panumの融像感覚圏 12

Q

QOL<quality of life> 9

QOL<quality of life>評価 ... 21

QOV<quality of vision> 9

S

Schirmer試験 17

V

Vieth-Müllerの円 12

W

Worth4灯試験 16

あ

赤フィルタ法 16

アクシデント 10

アノマロスコープ 15

アレルギー疾患 5

アレルギー反応 5

暗順応 13

い

維持期 4

位置覚 13

遺伝子 2

遺伝子異常 4, 5

医薬品等による院内感染 8

医薬品等による健康被害 8

医療過誤 10

医療記録 15

医療経済 9

医療事故 10

医療システム管理 10

医療制度の特徴 9

医療統計 12

医療の質と安全の確保 10

医療法 9

医療保険制度 9

医療面接 15

インシデント 10

インドシアニンググリーン蛍光眼底

造影検査<IA> 17

院内感染対策 10

インフォームドコンセント10, 21

う

うっ血乳頭 19

運動器系疾患 5

運動器疾患 5

え

疫学概論 9

疫学指標 9

疫学的方法 9

エックス線撮影 17

遠見視力検査 15

遠視 14

炎症 4

円錐角膜 18

お

大型弱視鏡検査 16

か

外眼筋 5, 6, 12
 外眼部検査 8, 16
 開瞼運動 7
 介護制度の特徴 9
 介護保険法 9
 開散 7, 12
 外斜視 20
 外傷 4, 5
 回旋斜視 20
 外側膝状体 2, 7
 外直筋 6
 外転神経 7
 回復期 4
 解剖学的計測値 6
 海綿静脈洞 6
 科学的研究の意義と方法 12
 下眼窩裂 6
 下眼静脈 6
 核 2
 核遺伝子 2
 核・核下性<末梢性>眼球運動障害
 <眼球運動神経麻痺> 19
 核上性中枢 7
 核上性<中枢性>眼球運動障害<眼
 球運動神経麻痺> 19
 学童期 3
 学童期の成長と発達 3
 角膜 6, 18
 角膜厚検査 16
 角膜炎 18
 角膜潰瘍 18
 角膜形状解析 16
 角膜検査 8, 16
 角膜ジストロフィ 18
 角膜知覚検査 16
 角膜トポグラフィ 16
 角膜内皮細胞検査 16
 角膜反射検査 16
 角膜変性{症} 18

下斜筋 6
 渦静脈 6
 下垂体 2
 画像検査 8, 17
 家族との連携 10
 家族の心理 20
 下直筋 6
 滑車神経 7
 活動電位 13
 合併症 21
 加齢 3, 5
 加齢黄斑変性 18
 眼圧 7
 眼圧検査 8, 16
 眼位 13
 眼位検査 8, 16
 眼窩 6, 19
 眼外傷 19
 感覚器系疾患 4
 眼窩構成骨 6
 眼窩腫瘍 19
 眼窩吹き抜け骨折 19
 眼乾燥症<ドライアイ> 18
 眼球 2, 5, 6
 眼球運動 12, 13, 19
 眼球運動訓練 21
 眼球運動検査 8, 16
 眼球運動神経核 7
 眼球陥凹 19
 眼球光学系 14
 眼球電図<EOG> 13, 17
 眼球突出 19
 眼球突出度検査 16
 眼鏡検査 8, 15
 眼鏡フレーム(フィッティングを
 含む) 14
 環境問題 9
 眼鏡レンズ 14
 視血の視能矯正 21
 眼瞼 6, 16, 18
 眼瞼下垂 18
 眼瞼内反 18
 眼軸長検査 17
 眼疾患 5
 患者と家族の心理 9, 20
 患者と視能訓練士の関係 10
 患者の安全管理 10

患者の意向の尊重(患者参加型医
 療) 10
 患者の社会的側面 15
 患者の心理 15
 患者の心理的側面 15
 患者の心理特性とケア 10
 患者への検査 15
 干渉縞視力 15
 眼静脈 6
 眼振 19, 20
 眼振の手術 21
 関節疾患 5
 関節の構造と機能 2
 感染 4
 感染症 5
 眼先天異常 19
 眼底検査 8, 16
 眼底撮影(広角眼底撮影および立
 体眼底撮影を含む) 17
 眼底自発蛍光撮影<FAF> 17
 眼動脈 6
 眼内レンズ 14
 眼付属器 2, 5, 6

き

機械的視能障害 20
 機械的障害 19
 幾何学的計測値 6
 幾何光学 14
 機器の安全管理 7
 器質性精神疾患 5
 器質的視能障害 20
 拮抗筋 12
 機能回復 4
 機能局在 7
 機能性<内因性>精神疾患 5
 機能的視能障害 20, 22
 嗅覚の構造と機能 2
 救急対応 10
 急性期 4
 強化術 21
 行政と制度 9
 共同運動 13
 共同筋 12
 恐怖の心理 20

強膜 6, 18
 強膜炎 18
 局所投与 8
 局所麻酔薬 8
 記録 10
 筋移動術 21
 近見視力検査 15
 筋原性疾患 5
 筋原性障害 19
 近見反応 7, 16, 19
 近視 14
 筋組織 2
 筋電図<EMG> 13, 17
 筋の構造と機能 2
 筋の興奮収縮連関 13

く

隅角 6
 隅角検査 8, 16
 屈折 12, 14
 屈折異常 13, 14, 19
 屈折異常弱視 20
 屈折矯正 21
 屈折矯正(眼鏡とコンタクトレンズ) 21
 屈折矯正手術 14
 屈折検査 8, 15
 グレア検査 15

け

形態覚 13
 形態覚遮断弱視 20
 外科系疾患 5
 血液の構造と機能 2
 血管 6
 血管の構造と機能 2
 結像 14
 結膜 6, 18
 結膜炎 18
 牽引試験 16
 限界フリッカ値 13
 限界フリッカ値<CFF> 16
 研究倫理 12

健康科学と栄養 4
 健康管理と増進 4
 健康診査 9
 健康の基本的知識 4
 健康の指標 9
 検査機器の規格と構成 7
 検査データの管理 10
 検査データの管理(保存期間、守秘義務、開示) 15
 検査における責任 10
 検査目的に応じた検査機器の選択 7
 原発開放隅角緑内障 18
 原発閉塞隅角緑内障 18

こ

光覚 13
 光学的計測値 6
 光学的視能矯正 21
 光干渉断層計<OCT> 17
 光干渉断層血管撮影<OCTA> 17
 交感神経 2, 7
 交感神経薬 8
 膠原病 5
 虹彩毛様体炎 18
 高次運動野 7
 高次感覚野 7
 高次視覚中枢 7
 高次脳機能障害 4
 公衆衛生総論 9
 甲状腺 2
 交代固視訓練 21
 交代性上斜位 20
 後天眼球運動障害 21
 後頭葉 19
 後頭葉<視覚中枢> 2
 後部硝子体剥離 18
 高齢者の心理 20
 高齢者の心理特性とケア 10
 高齢者への対応 15
 呼吸器疾患 5
 国際疾病分類 4
 国際生活機能分類<ICF> 9
 固視検査 8, 15
 固視ずれ 12

固視微動 13
 個人情報保護 10
 骨格筋 2
 骨格筋弛緩剤(ボツリヌス毒素を含む) 8
 骨疾患 5
 根拠に基づいた医療<EBM>としての視能矯正 12
 コンタクトレンズ 14
 コンタクトレンズ検査 8, 15
 コントラスト感度 13, 15

さ

細隙灯顕微鏡検査 16
 再生医療 5
 細胞の構造と機能 2
 細胞の再生 4
 細胞膜 2
 催眠薬 8
 三叉神経 7
 残像検査 16
 霰粒腫 18

し

視運動性眼振<OKN> 17
 視覚 13
 視覚系 2
 視覚系の構造と機能 2
 視覚情報の基本 7
 視覚心理学 13
 視覚生理学 13
 自覚的屈折検査 15
 視覚伝導路 7, 19
 視覚の閾値 13
 視覚補助具の選定と指導 22
 視覚誘発電位<VEP> 13, 17
 色覚 13
 色覚異常 13, 19
 色覚検査 8, 15
 色覚検査表<仮性同色表> 15
 色相配列検査 15
 視器の病理 5
 軸索 2

視交叉..... 2, 7, 19
 自己受容器..... 13
 自己免疫疾患..... 5
 視索..... 2, 7
 支持組織..... 2
 思春期..... 3, 20
 視床下部..... 2
 視神経..... 2, 5, 6, 7, 19
 視神経炎..... 19
 視神経管..... 6
 視神経症..... 19
 市町村保健センター..... 9
 疾病..... 4
 疾病の基本的知識..... 4
 失明(視能障害)原因疾患..... 19
 シナプス..... 2
 視能矯正..... 12
 視能訓練士..... 9, 12, 15
 視能訓練士の社会的側面..... 15
 視能訓練士の心理的側面..... 15
 視能訓練士の倫理..... 10
 視能訓練士法..... 9, 10
 視能検査および視能矯正に用いる
 薬物の基本的知識..... 8
 視能検査機器の基本的知識..... 7
 視能障害..... 4, 9, 12
 視能障害児・者の心理..... 20
 視能評価..... 21
 視放線..... 2, 7
 視野..... 13
 視野異常..... 13
 社会医療制度..... 9
 社会環境の変化..... 4
 弱化術..... 21
 弱視..... 19
 弱視訓練..... 21
 視野検査..... 8, 15
 斜視..... 19
 斜視弱視..... 20
 斜視特殊型..... 20
 視野闘争..... 12
 遮閉試験..... 16
 遮閉法..... 21
 収差..... 14
 周波数..... 13
 終末期..... 4
 手術筋の選択..... 21

受精から個体発生..... 2
 守秘義務..... 10
 腫瘍..... 4
 循環器疾患..... 5
 循環障害..... 4
 障害者の社会的側面..... 15
 障害者の心理..... 15
 障害者の心理的側面..... 15
 障害者の心理特性とケア..... 10
 障害者の日常生活及び社会生活を
 総合的に支援するための法律
 〈障害者総合支援法〉..... 9
 障害者への検査..... 15
 障害者への対応..... 15
 障害受容..... 9
 障害に対する意識と心理..... 15
 障害の基本的知識..... 4
 障害の受容に至る過程..... 20
 障害論..... 9
 松果体..... 2
 上眼窩裂..... 6
 上眼静脈..... 6
 上下斜視..... 20
 硝子体..... 6, 18
 硝子体混濁..... 18
 硝子体出血..... 18
 上斜筋..... 6
 上直筋..... 6
 小児科系疾患..... 5
 小児期..... 5, 20
 小児視能特性..... 20
 小児心理の特性..... 20
 小児の心理..... 20
 小児の心理特性とケア..... 10
 小児への対応..... 15
 小児緑内障..... 18
 上皮組織..... 2
 睫毛内反..... 18
 睫毛乱生..... 18
 職務倫理..... 10
 処置..... 10
 ショック..... 8
 自律神経..... 2
 視力..... 13
 視力検査..... 8, 15
 視路..... 19
 人格障害..... 5

神経筋接合部障害..... 19
 神経系疾患..... 4
 神経膠細胞..... 2
 神経細胞..... 2
 神経支配と中枢..... 12
 神経症性障害..... 5
 神経生理学..... 2
 神経線維..... 2
 神経組織..... 2
 神経伝達物質..... 2
 神経の構造と機能..... 2
 神経発達症〈発達障害〉..... 5
 神経変性疾患..... 4
 進行性病変..... 4
 人口統計..... 9
 人口問題..... 9
 腎疾患..... 5
 心身医学的疾患..... 5
 心身症..... 4
 新生児期..... 3
 新生児の生理..... 3
 心臓の構造と機能..... 2
 身体障害者障害程度等級..... 22
 身体症状症〈心因性視能障害〉..... 5,
 19, 20
 診療録..... 15

す

髄鞘..... 2
 水晶体..... 6, 18
 水晶体脱臼..... 18
 水晶体偏位..... 18
 膝島..... 2
 ストレス関連障害..... 5

せ

静止電位..... 13
 正常眼圧緑内障..... 18
 生殖器疾患..... 5
 精神疾患..... 4
 精神神経系疾患..... 5
 精神発達..... 3
 生体染色検査..... 17

生体電気信号	13
静的視野測定法(自動視野計を含む)	15
静的測定	13
静的立体視	12
青年期	3, 5, 20
生命表(死因分類)	9
生命表(平均余命と平均寿命)	9
生理光学	14
脊髓	2, 4
脊髓神経	2
脊椎疾患	4
接遇	10, 15
前眼部検査	8, 16
前眼部三次元画像解析装置<前眼部OCT>	16
染色体	2, 4
全身疾患	19
全身投与	8
前置レンズ検査	16
前庭平衡系の構造と機能	2
先天異常	4

そ

増悪期	4
造血器の構造と機能	2
創傷の治癒	4
組織	9
組織の構造と機能	2

た

第一次運動野	7
第一次感覚野	7
第一次視覚中枢	7
大虹彩動脈輪	6
退行性病変	4
対光反射	7, 16
対光反射異常	19
対座法	15
胎児期	3
胎児の発育	3
代謝	5
代謝異常	4

代謝疾患	5
対象疾患	9
体性感覚系の構造と機能	2
大脳皮質	7
他覚的屈折検査(波面収差解析を含む)	15
他施設連携(行政を含む)	22
多職種連携	10, 22
脱髄疾患	4
単一視力検査	15
単眼運動	12

ち

地域包括ケアシステム	9
チーム医療	10
注視野	16
中心暗点検査(格子型中心暗点表を含む)	15
中心性漿液性脈絡網膜症	18
中心フリッカ検査	8, 16
中枢処理機構	7
中枢神経の構造と機能	2
中毒	8
超音波	13
超音波検査	17
聴覚系の構造と機能	2
調節	7, 12, 14
調節異常	19
調節検査(AC/A比を含む)	8, 15
直像鏡検査	16

て

点眼薬	8
電気眼振図<ENG>	13, 17
電気生理学	13
電気生理検査	8, 17

と

動眼神経	7
瞳孔	19
瞳孔間距離計測検査	15

瞳孔緊張症<緊張性瞳孔>	19
瞳孔径測定	16
瞳孔検査	8, 16
透光体検査	8, 16
瞳孔反応	7
瞳孔不同	19
倒像鏡検査	16
動体覚	12
動的視野測定法(自動視野計を含む)	15
動的測定	13
動的立体視	12
糖尿病網膜症	18
兎眼	18
特別支援教育	9

な

内科系疾患	5
内斜視	20
内直筋	6
内分泌器官の構造と機能	2
内分泌疾患	5

に

日常生活動作<ADL>訓練	22
日常生活動作の援助指導	9
日常生活の不自由度	9
乳児期	3
乳児の生理	3
乳幼児視力検査(PL法を含む)	15

の

脳(大脳、間脳、中脳、橋、延髄、小脳)	2
脳外傷	4
脳血管障害	4
脳疾患	4
脳腫瘍	4
脳神経(第Ⅰ～Ⅻ脳神経)	2
脳神経系疾患	5
脳の可塑性	4

ノーマライゼーション 9

は

バージェンス 14
 パキコロイド関連疾患 18
 白内障 18
 麦粒腫 18
 波動光学 14
 バリアフリー 9

ひ

光の性質 14
 非共同運動 13
 微小斜視 20
 微小斜視弱視 20
 泌尿器疾患 5
 病因 4
 病院における小児の心理 20
 病因論 4, 20
 病期 4
 病気に対する意識と心理 15
 標準予防策 10
 病歴のとり方 15
 鼻涙管閉塞 18

ふ

不安の心理 20
 フィルタ 13, 14, 21
 副交感神経 2, 7
 副交感神経薬 8, 21
 副作用 21
 複視 12
 福祉制度の特徴 9
 副腎皮質 2
 輻湊 7, 12
 輻湊訓練 21
 輻湊検査 8, 16
 不同視 12
 不同視弱視 20
 不等像視 12
 不等像視検査 16

ぶどう膜 18
 ぶどう膜(虹彩、毛様体、脈絡膜)
 6
 ぶどう膜炎 18
 ぶどう膜の腫瘍 18
 プリズム 14, 16, 21
 フルオレセイン蛍光眼底造影検査
 〈FA〉 17
 フレイル 5
 分光視感効率<比視感度〉 13

へ

平滑筋 2
 閉瞼運動 7
 並列視力検査 15
 ペナリゼーション 21
 偏光フィルタ 16
 変視症 13, 16

ほ

報告 10
 房水 7
 保健医療福祉 12
 保健所 9
 保健制度の特徴 9
 ボツリヌス療法 21
 骨の構造と機能 2
 ホルモンの種類と作用機序 2
 ホロプタ 12

ま

末梢神経疾患 4
 末梢神経の構造と機能 2
 マナー 10, 15
 麻痺性斜視 20

み

味覚系の構造と機能 2
 未熟児網膜症 18

ミトコンドリア 2
 ミトコンドリア遺伝子 2
 ミラー 14

め

眼 5, 19
 明順応 13
 眼の発生 2
 免疫 5
 免疫異常 4
 免疫系の構成・機能 2

も

網膜 6, 7, 18
 網膜芽細胞腫 18
 網膜色素変性 18
 網膜静脈閉塞 18
 網膜対応 12
 網膜対応異常 21
 網膜中心静脈 6
 網膜中心動脈 6
 網膜電図<ERG〉 13, 17
 網膜動脈閉塞 18
 網膜の光化学 13
 網膜剥離 18
 網膜部位 13
 毛様体小帯<Zinn小帯〉 6
 毛様体動脈 6
 模型眼 14

や

薬物 8, 14
 薬理学的視能矯正 21

ゆ

融像 12
 融像訓練 21
 ユニバーサルデザイン 9

よ

幼児期	3
幼児期の成長と発達	3
抑制	12
抑制除去訓練	21

ら

乱視	14
----------	----

り

リスボン宣言	10
立体視検査(深径覚の検査を含む)	16
リハビリテーション	9, 22

両眼開放視力検査	15
両眼共同運動	12
両眼視	12
両眼視機能訓練	21
両眼視機能検査(網膜対応検査を 含む)	8, 16
両眼視野	12
両眼離反運動	12
緑内障	18

る

涙液	7
涙液検査	8, 17
涙液層	7
涙液層破壊時間<BUT>	17
涙液分泌減少症	18
涙器	18
涙器(涙腺、導涙系)	6

涙嚢炎	18
-----------	----

れ

連合野	7
レンズ	14
レンズメータ	15
連絡体制管理	10

ろ

老化	3, 5
老視	14
老年期	5
老年期疾患	5
ロービジョン	10
ロービジョンケア	22